



渡名喜村

撮影・阿左見雄大



4

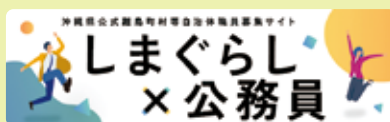


5



6

4 フクギ並木と白砂の道／5 村役場を出ると広がるマジックアワーの景色／6 地域活性化起業人(左)、税所さん(中)、地域おこし協力隊(右)で協力してインターンを受け入れ



離島振興への思いを実現し、
相互の人材育成につなげる！



離島町村等自治体「しまぐらし×公務員」
職員募集サイト

沖縄の魅力あふれる離島や地域を支える公務員の仕事を発信する特設サイト。各町村役場の採用情報、職員の声、地域での暮らし情報などを掲載しています。



南大東村



1



2



3

1 海軍棒プール／2 星野洞／3 中川さん(奥右から4人目)、村職員として県と意見交換

＝ 離島の役場が抱える課題

沖縄県には多くの有人離島があり、なかでも小規模な島々では、人口減少や少子高齢化が進む中、さまざまな課題を抱えています。住民の生活を支える役場でも職員不足が課題となり、行政サービスを維持しながら次の世代を担う職員を育成することが難しくなっています。

＝ ともに支え合う仕組み

そこで県は、令和7年度から職員が不足する離島の役場へ県職員を派遣しています。また、令和8年度からは、小規模離島町村役場と職員を相互に派遣する取組を始めました。離島町村の職員が県の実務研修に参加する間、県職員は離島町村の役場で業務を担うことで、島の実情を知り、地域振興に対する豊かな視野を培います。離島町村と県が手を取り合い、人材を育てながら、持続可能な島づくりをともに目指しています。

■ 渡名喜村より

令和7年度へ派遣

税所清隆さん

人口約280人の渡名喜島で、暮らしを支える役場職員を増やすため、

インターンの受け入れなどに取り組んでいます。参加者が特産品作りに汗を流し、赤ちゃんを島全体で見守る温かさに触れ、目を輝かせる姿がありました。私一人の力は小さくても、これまでの縁を活かし、島内外の方々と力を合わせ、できることを積み重ねていく。その中で、顔の見える誰かの暮らしを支える。自分の仕事ができることに繋がっていると実感できることが、離島の公務員として働くやりがいです。

■ 南大東村より

令和8年度へ派遣

中川貴裕さん

周囲を断崖に囲まれた南大東島。砂浜のない島で、先人が岩を削って造った海水プールが唯一の海。地下には世界屈指の鍾乳洞が眠り、地上は一面のサトウキビ畑。この島の暮らしを未来へつなぐ仕事をしていきます。南大東村の強みであるサトウキビを今まで以上に活かし、魅力ある地域振興につなげたい。住民の一人として地域のさまざまな行事に参加し、皆さんと協力して地域振興に寄与したいです。

問い合わせ

市町村課 電話：098-866-2134



11/13~14 高校生美ら産フェア
県立総合運動公園 体育館

